

令和7年度下川淵公民館運営推進委員会第2回会議

日時 令和8年3月4日(水)

午前10時から

会場 下川淵公民館 会議室

次 第

1 開会

2 あいさつ 手嶋館長

3 議事 進行：小林委員長

(1) 令和7年度下川淵公民館の実施事業について

(2) その他

4 閉会

下川淵公民館運営推進委員名簿

令和7年7月1日現在

1 学校教育の関係者

No.	氏名	役職名	委嘱期間	
1	内山 崇	前橋市立第七中学校 校長	R7.7.1～ R9.6.30	(再任)
2	小黒 あけみ	前橋市立下川淵小学校 校長	R7.7.1～ R9.6.30	(新任)

2 社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験のある者

No.	氏名	役職名	委嘱期間	
3	小林 昭久	下川淵地区自治会連合会 会長	R7.7.1～ R9.6.30	(新任)
4	一木 由己	下川淵地区青少年健全育成会 会長	R7.7.1～ R9.6.30	(新任)
5	羽鳥 栄	下川淵地区社会福祉協議会 会長	R7.7.1～ R9.6.30	(新任)
6	久保田 光明	下川淵地区民生委員児童委員協議会 会長	R7.7.1～ R9.6.30	(再任)
7	田村 文康	下川淵地区老人クラブ連合会 会長	R7.7.1～ R9.6.30	(新任)
8	羽鳥 悟	下川淵地区生涯学習奨励員連絡協議会 会長	R7.7.1～ R9.6.30	(新任)
9	持田 みね子	下川淵公民館自主グループ連絡協議会 会長	R7.7.1～ R9.6.30	(再任)
10	岡本 英美	下川淵地区保健推進員会 会長	R7.7.1～ R9.6.30	(新任)

任期（委嘱期間） 令和7年7月1日～令和9年6月30日

※ただし、選出団体の任期終了により役員の変更が行われた場合には、その者の残任期間を委嘱期間とする。

令和7年度 下川淵公民館主催事業

1 子育て親子支援事業 担当：藤澤

ベビーマッサージ&ママエクササイズ

(1) ねらい

- ①同年代のこどもを持つ保護者同士が集い、地域社会の仲間づくりの場として交流する機会とする。
- ②地区子育てサロンの周知・利用者増加のきっかけとなることを目指す。
- ③子育て中の保護者が体を動かすことのできる環境を提供することで、リフレッシュする機会とする。
- ④こどもとの触れ合い方を学び、親子の絆づくりの一助とする。

(2) 対象等

対象：0歳から3歳までの乳幼児とその保護者

周知方法：公民館内に配架、子育てサロンで配布、館報に掲載

(3) 内容

回	配信日	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	7/24 (木) 10:00~11:00	ベビーマッサージ& ママエクササイズ	実習	神尾 直子	9組
2	9/25 (木) 10:00~11:00				7組
3	1/22 (木) 10:00~11:00				8組

(4) 評価と反省

今回の講座の対象は3歳以下のこどもと保護者として開催した。年齢の近い子を持つ保護者同士で交流が深まっている様子がとても印象的だった。講座の内容は、参加者が程よく楽しめるものだったので、終始保護者が生き生きとした表情で取り組んでいた。また、いつもとは違う形でこどもと触れ合うことで、親子の絆がより一層深まるきっかけになったと感じる。講座の内容も好評であるので、年に数回開催することで、興味を持った参加希望者が気軽に足を運べる機会を引き続き作っていきたい。



講座の様子①



講座の様子②

**親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんがきた！”ベビープログラム(愛称:B
P)**

(1) ねらい

- ①親が安心して子どもを連れて学習ができる場を提供する。
- ②相談し合うことのできる仲間づくりを図る。
- ③親子のふれあいを深める。
- ④家庭の教育力向上のための一助とする。

(2) 対象等

対象：市内在住で2ヶ月から5か月の第一子（令和7年2月21日～令和7年6月20日生）とその母親

周知方法：館報に掲載、前橋市ホームページに掲載、チラシ配布

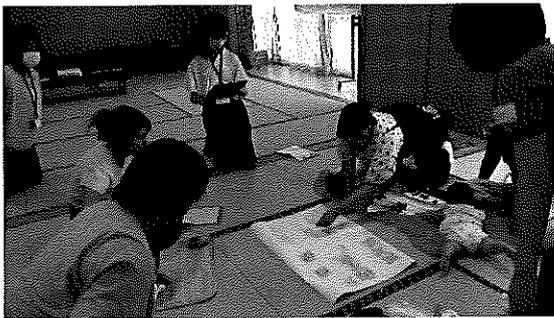
(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	8/20(水) 10:00~12:00	新しい出会い ・お互いを知り合う ・お互いの関心事を知る ・他のママの育児から学ぶ	講義 実習	前橋市子育て支援課 BPファシリテーター	6組
2	8/27(水) 10:00~12:00	赤ちゃんのいる生活 ・大人だけの生活と赤ちゃんのいる生活 ・赤ちゃんの生活リズム ・赤ちゃんに必要な環境を整える ・育児から学ぶ	講義 実習		6組
3	9/3(水) 10:00~12:00	赤ちゃんとの接し方 ・「泣く」ことの意味 ・遊びと心の発達 ・0歳時期の心の発達の大切さを知る	講義 実習		6組

4	9/10 (水) 10:00~12:00	親になること ・はじめから一人前の親はいない ・パートナーや周囲の人の力を借りる ・自分も赤ちゃんも家族も大切に ・育児から学ぶ	講義 実習		6組
---	-------------------------	--	----------	--	----

(4) 評価と反省

はじめての育児では、わからないことばかりで不安になることも多いと思うが年齢の近い子を育てている親同士の交流ということで、参加者同士で悩みや不安などについて共感する点が多く、BPを通じてそれぞれの日常の様子を共有することで、他のママがどのように子育てに向き合ったり、情報を得たりしているのかを知ることによって視野が広がり、とても意義のある講座であると感じた。



講座の様子①



講座の様子②

夏の思い出フォトスポット&手作りアルバムづくり

(1) ねらい

- ①同年代のこどもを持つ保護者同士が集い、地域社会の仲間づくりの場として交流する機会とする。
- ②地区子育てサロンの周知・利用者増加のきっかけとなることを目指す。
- ③子育て中の保護者が、工作を楽しむ場を提供することで、日常の忙しさから解放されてリフレッシュする機会とする。

(2) 対象等

対象：3歳未満のこどもとその保護者

周知方法：公民館内に配架、子育てサロンで配布、館報に掲載

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	8/28(木) 10:00~11:30	夏の思い出フォトスポット&手作りアルバムづくり	実習	秋山 泰子	6組

(4) 評価と反省

講師が用意した台紙と飾りがセットになったアルバムキットの中から、母親たちがそれぞれ好きなデザインのものを選んでアルバムづくりを行った。講師が写真を丸く裁断できるカッターを持参していたので、台紙のデザインに合わせて写真をカットするなどして、それぞれこだわりながら製作を楽しんでいる様子でだった。手型もしくは足型もアルバムの一部に取り入れて、思い出に残る作品に仕上げていた。

子どもたちはまだ歩けない赤ちゃんばかりであったが、泣いてしまったときには、子育てサロンのスタッフがあやして母親が集中して工作に取り組める環境を整えていた。講師からも、ここまで子ども見守り環境が充実している開催場所は貴重であるとの話があったので、引き続き子育てサロンと協力して、保護者に寄り添える講座を企画していきたいと感じた。



講座の様子①



講座の様子②

寝相アート@下川淵地区子育てサロン

(1) ねらい

- ①同年代の子どもを持つ保護者同士が集い、地域社会の仲間づくりの場として交流する機会とする。
- ②地区子育てサロンの周知・利用者増加のきっかけとなることを目指す。
- ③親子の思い出づくりの場を提供することで、親子の絆づくりの一助とす

る。

(2) 対象等

対象：12ヶ月まで乳幼児とその保護者

周知方法：公民館内に配架、子育てサロンで配布、館報に掲載

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	11/27(木) 10:00~11:30	寝相アート	実習	寝相アート® みやざわ りょうこ 下川淵地区子育てサ ロン	6組

(4) 評価と反省

定員6組で企画したが、今年も昨年同様に参加した赤ちゃんたちが泣いてしまったり、ぐずってしまうことなく進行したため、想定よりも大幅に短い時間ですべての組の撮影が完了した。参加者のほとんどが子育てサロンに参加経験のある親子だったので、人見知りや場所見知りすることなく、リラックスして撮影に臨めたのだと感じた。また、子育てサロンで交流経験のあるメンバーだったので、余った時間で集合写真を撮影する運びとなり、子育てサロンが果たす、親子の居場所としての役割の尊さも改めて実感した。

今後も子育てサロンとの共催講座を通じて、地域の親子の居場所づくりができるように企画していきたい。その中でも寝相アートの講座は、毎年好評なので今後も継続していきたい。



講座の様子①



講座の様子②

すこやか健康教室@下川淵地区子育てサロン

(1) ねらい

- ①同年代のこどもを持つ保護者同士が集い、地域社会の仲間づくりの場として交流を促す。
- ②地区子育てサロンの周知・利用者増加のきっかけとなることを目指す。

- ③保護者がこどもの成長段階ごとに起こりやすい事故について学ぶことで、危機管理能力を高めるきっかけとする。
- ④こどもの触れ合い方を学ぶことで、親子の絆づくりの一助とする。
- ⑤保護者がこどもの口腔ケアと食事について学ぶ機会を設けることで、育児の不安や悩み解消の一助となること。

(2) 対象等

対象：0歳から3歳くらいまでの乳幼児とその保護者

周知方法：公民館内に配架、子育てサロンで配布、館報に掲載

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	10/23 (木) 10:00~11:00	こどもと過ごす日常生活に活かせる知識を身につけること ・月齢・年齢に合わせた事故予防 ・ふれあい遊び ・体重測定による健康管理	講義 実習	前橋市こども支援課 保健師・保育士	10組 程度
2	3/12 (木) 10:00~11:00	こどもと過ごす日常生活に活かせる知識を身につけること ・月齢・年齢に合わせた口腔ケアと食事に関する 談話 ・体重測定による健康管理		前橋市こども支援課 歯科衛生士・管理栄養士	10組 程度

(4) 評価と反省

保護者がこどもの成長段階ごとに起こりやすい事故について学んでいただいたことで、危機管理能力を高めるきっかけになったと思う。また、個別に講師に質問や相談をする保護者もいて、とても有意義な時間となった。

今回は、こども口腔ケアと食事について学ぶ予定なので、育児の不安や悩み解消の一助となることを期待する。

子育てサロンでクリスマス

(1) ねらい

- ①同年代のこどもを持つ保護者同士が集い、地域社会の仲間作りの場として交流する機会とする。
- ②地区子育てサロンとの連携実施による地域交流を図る。
- ③地区子育てサロンの周知・利用者増加を目指すとともに、公民館が主催する子育て親子支援事業の参加者層のニーズを把握し、適切な子育て親子支援を提供するための情報を収集する。

(2) 対象等

対象：未就園児親子

周知方法：公民館内に配架、館報に掲載

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	12/18（木） 10:00～11:30	親子でリフレッシュすること ・人形劇の鑑賞 ・サンタクロースとの触れ合い	実習	民生委員児童委員協議会（下川淵子育てサロン） おはなしの会もこもこ	31組

(4) 評価と反省

毎年大好評の子育てサロンクリスマス会だが、今回も非常に満足度が高かったことが、当日の様子から感じることができた。

今回もおはなしの会もこもこさんの協力により、人形劇をしていただいたことで、小さい子も飽きずに参加することができた。

また、毎年サンタクロースは仮装の完成度が非常に高く、こどもひとりひとりに直接プレゼントを渡したり、記念撮影をしたりして、こどもたちはとても楽しそうにしていた。保護者とその喜ぶこどもたちの様子を見て、とても嬉しそうにしていた。

今後も楽しいクリスマス会を開催できるように、引き続き子育てサロンと協力していきたい。

2 青少年体験・チャレンジ活動 担当：手嶋・藤澤

インリーダー講習会 担当：藤澤

(1) ねらい

- ①課外活動を通し、子ども会リーダーとして期待される会員（小学生）のリーダーシップ育成を図ること。
- ②地域の子ども会活動の育成・推進を図ること。

(2) 対象等

対象：下川淵地区子ども会会員（小学3年生以上）

周知方法：各单位育成会に依頼

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	6/14（土） 10:30～11:30	・インリーダー講習 （子ども会について、KYT） ・バルーンアートレクリエーション ・ボッチャ、ディスコン	講義 実習	市子連 岡本 美由貴	8

(4) 評価と反省

講習では、KYT（危険予知トレーニング）を行ない、絵を見ながら危険箇所を探して、1人ずつ前に出てきて発表する場があったが、講師のサポートもあり、どの子も積極的に発言できていた。バルーンアートレクリエーションやボッチャ、ディスコンは、どの子も楽しそうに取り組んでいた。町や学年の違う子どもたちが集まって活動する講座であったが、バルーンアートやボッチャ、ディスコンでは2チームに分かれて活動したことで、結束が生まれ、交流の輪が広がっていた。チームに別れての活動する際には、講師が6年生をリーダーに指名したことで、リーダーシップを養う機会にもなっていたように思う。

参加者満足度も高いため、来年度も実施したい。

下川淵こども体験教室【夏休み】 担当：手嶋

(1) ねらい

- ①昨今減少傾向にある「体験・チャレンジ活動」の場を提供し、次代の新たな担い手となる子どもたちの好奇心や生きる力を養うこと。
- ②地域の人材を活用し、知識の地域還元を図ること。
- ③子どもたちが学校とは異なる集団学習において、集中して学習する機会とし、自ら学ぶ姿勢を身に着けること。
- ④地域企業のスタッフから直接話を聞き、職業体験をすることで、こども

たちの視野を広げ、職業観を育むと同時に郷土愛を育む一助とすること。

(2) 対象等

対象：こども絵画教室 小学1年生～2年生10名
 こども絵画教室 小学3年生～6年生10名
 こども陶芸教室 小学4年生～6年生8名
 こども薬剤師体験 小学1年生～6年生15名

周知方法：すぐーるで近隣小学校へのチラシ配信

(3) 内容

こども絵画教室 (小学1年生～2年生)

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	7/28 (月) 9:00～12:00	みんなで夏休みの宿題の絵を描く「絵画教室」	実習	岡本 美由貴	8

こども絵画教室 (小学3～6年生)

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	7/29 (火) 9:00～12:00	みんなで夏休みの宿題の絵を描く「絵画教室」	実習	岡本 美由貴	9

こども陶芸教室

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	7/24 (木) 10:00～12:00	自分だけのオリジナルのお皿を作る (形づくり)	実習	下川淵陶芸クラブ	8
2	8/7 (木) 10:00～12:00	自分だけのオリジナルのお皿を作る (釉薬を塗る)	実習	下川淵陶芸クラブ	8
3	8/28 (木) 10:00～12:00	自分だけのオリジナルのお皿を作る (仕上げ)	実習	下川淵陶芸クラブ	8

こども薬剤師体験

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	8/5 (火) 10:00～11:30	薬剤師の仕事体験	実習	日本調剤 前橋日赤前薬局	14

(4) 評価と反省

こども絵画教室

こども絵画教室は夏休み恒例のとても人気のある教室である。

教室では常に講師がこどもたちのところに回りながらアドバイスをしてくれた。わからないことがあれば、すぐ講師に聞くことができたので、こどもたちは安心して、熱心に集中して個々の課題に取り組むことができた。

普段、このような教室に参加しなければ出会わないこどもたちが共に絵を作製することでこども同士の交流もあり、和やかな雰囲気の中でも集中して良いものを作ろうと取り組むことができることは、とても良い機会であると思う。終了後、こどもたちからよくできた、楽しかった、また参加したいという言葉が聞いたり、親からの要望もとても多いので、この教室は毎年引き続き開催していきたいと思う。

こども陶芸教室

公民館自主グループの陶芸クラブさんに講師協力いただいて実施した。お皿づくり全3日の工程において、いつでも参加者ひとりひとりにマンツーマンで講師がついて指導ができたことで、どの参加者も取り残されることなくスムーズに制作できた。また、講師たちは参加者のこだわりをうまく聞き取りながら、希望のデザインから色選びまで丁寧に指導を行っていただいた。

完成した作品を見たこどもは皆嬉しそうで、迎えに来た保護者と陶芸クラブ会員の交流も生まれており、地域ぐるみでこどもにかかわることのできる講座の良さを感じた。後日保護者から、できあがった作品は家庭で活躍しているという話も聞いた。引き続き、会員の無理のない範囲で協力をお願いして講座を実施していきたい。

こども薬剤師体験

毎年人気の講座であるため、すぐに定員となった。講師の薬剤師の方々も慣れてきているため、連絡や準備は円滑に行うことができた。

実施に際しては、高学年が低学年の面倒が見られるよう、あらかじめ班分けをしたり名札を作ったりしておいたため、参加者が戸惑うことはなかった。また、最後に薬剤師の方から修了証を渡してもらって、皆うれしそうな様子だった。

実際に使用する器具に触れることができ、参加者は、興味深そうに取り組んでいた。薬剤師の仕事を体験する機会は少ないと思われるため、興味を持ってもらう良い機会となったと思う。



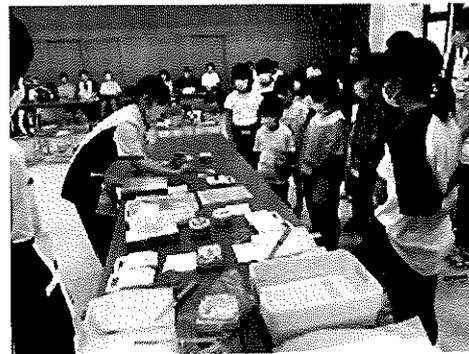
絵画教室 2年生の作品



絵画教室 5年生の作品



陶芸教室の様子



こども薬剤師体験の様子

「前橋南高校クリスマスコンサート」担当:手嶋

(1)ねらい

- ① 前橋南高校の生徒の主体性と自主性を尊重したイベントを開催することにより、公民館活動や地域貢献に対する関心や参加意欲を高める。
- ② 地域にある高校の生徒の演奏会を通じて、こどもから高齢者の方までが公民館に集まり、楽しむことで地域づくりの一助とする。

(2)対象等 (出演者)前橋南高校生、(観客)地区住民等

周知方法:館報掲載、回覧、チラシ

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	12/21 (日) 14:00～14:45	クリスマスコンサート	企画 演奏	前橋南高校 吹奏楽部 20名 顧問 1名	観客 120

(4) 評価と反省

高校生のチャレンジ活動として、企画、選曲、プログラム作成、会場準備と片付け、司会進行など高校生の自主性に任せて実施した。クリスマスソングの他、ポップスやイントロクイズ等も織り交ぜ、楽しい内容となった。多くの観客に来てもらったが、自主グループ連協本部役員の方に運営の支援をいただいたおかげで入退場をスムーズに行うことができた。また、高校生がクリスマスカードを作って配布してくれて来場者にとっても喜んでもらった。

高校生と地域の方が交流する機会はなかなか無いが、今回のコンサートは、高校生にも地域の方にも喜んでもらえる良い機会だった。



マルマルモリモリ



フィナーレの様子

3 生涯学習奨励員活動支援 担当：金井

(1) ねらい

生涯学習奨励員が、地域での生涯学習活動を進め、そして地域住民の学習要求を的確にとらえ、事業に反映できるよう知識等の向上を図る。また、奨励員の活動のサポートとなる学習を行う。

(2) 対象等

下川淵地区生涯学習奨励員、自治会長

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	2/10 (火) 19:00~20:00	下川淵カルタのあゆみ	講義	根岸 輝治	24

(4) 評価と反省

改選によって14人中11人が新しく奨励員となった。そのため、下川淵地区の地域づくりにかかせない下川淵カルタの作成と活用の歴史を学ぶ研修を行った。今回の講座では、28名の該当者のうち24名と多くの参加があった。下川淵地域で地域づくり活動をするうえで切り離せない下川淵カルタへの関心が高いことを再認識した。

講義はカルタ20年分の活動がテーマになったため、全体として駆け足での説明となった。それでも、当時の貴重な写真や映像とともに、カルタの知られざる歴史を紐解いた内容で、アンケート結果をみても参加者の多くにとって、有意義であり、また地域に還元できるものとなったと思われる。

4 自主学習グループ活動支援 担当：藤澤

聴こえの教室

(1) ねらい

- ①下川淵公民館を利用して文化やスポーツ等の学習活動をしている自主グループの会員が、互いに学び合い交流を深める。
- ②より良い生涯学習活動のための方法や地域文化の向上などについて考え合う場とする。
- ③公開講座とすることで、地域の人が自主グループの活動を知る機会とし、下川淵地区の地域づくり推進の一助とする。

(2) 対象等

対象：下川淵公民館自主グループ会員及び地区住民

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	7/28 (月) 13:30~15:00	～「音が聞こえる」と言葉が聞き取れるは異なる～ ・何歳から聴こえにくくなる？そもそもみんな難聴になるの？ ・難聴と認知症の関係 ・聴こえチェック	講義 実習	コトブキ補聴器 前橋店 店長 小川 能史	49

(4) 評価と反省

今回はまえばし出前講座に掲載されている、企業の出前講座を利用した。

講座は、聴こえの仕組みや老化による聴こえへの影響、認知症との関連など、参加者の年齢層に合ったテーマであったので、どの参加者も興味深そうに講義に聞き入っていた。また、全体で行われた聴こえチェックでは、同じ音なのに聴こえる人と聴こえない人がいて、自身の現在の聴力について考える良い機会になったようだった。連協主催の講座としてふさわしい内容だったと思う。

3

転ばぬ先の健康 リズムダンス教室

(1) ねらい

- ①新規自主グループとして定期的に活動することを目指し、自主グループ連協の会員増につなげること。
- ②グループで活動することの楽しさを知ってもらうことで、既存の自主グループへの入会のきっかけとなること。
- ③リズムダンスを通じてリフレッシュし、参加者の日常生活に活力をもたらすこと。

(2) 対象等

対象：概ね60歳以上の方

自主学習グループとして活動することに興味がある方

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	12/4(木) 10:00~11:30	リズムダンス教室①	講義 実習	神尾 直子	16
2	12/24(水) 10:00~11:30	リズムダンス教室②			16

(4) 評価と反省

講座は、講師が常に明るく元気に参加者に語りかけながら進めてくれたので、参加者の笑い声が多く聞こえてきた。運動することによる身体健康増進だけでなく、笑うことで精神面の健康増進にも寄与する内容だと感じた。

今後、地域の方が運動と交流を続ける事ができる場を、引き続き考えていきたい。

生演奏で歌って動いて健やか講座

(1) ねらい

- ①下川淵公民館を利用して文化やスポーツ等の学習活動をしている自主グループの会員が、互いに学び合い交流を深める。
- ②より良い生涯学習活動のための方法や地域文化の向上などについて考え合う場とする。
- ③公開講座とすることで、地域の方が自主グループの活動を知る機会とし、下川淵地区の地域づくり推進の一助とする。

(2) 対象等

対象：下川淵公民館自主グループ会員及び地区住民

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	3/16(月) 13:30~14:30	生演奏に合わせたレクや歌、楽曲鑑賞を通じて、自主グループ会員同士で交流を深める。 ・楽器説明の講義聴講、生演奏に合わせたレク、歌、楽曲鑑賞 等	実習	元総社公民館 館長 宇多 隆博 宮城支所 副主幹 上原 浩二 宮城公民館 副主幹 猪熊美菜子	80 (予定)

参考:連協行事

回	月日	内容	参加者
1	4/14 (月)	総会兼代表者会議・臨時役員会議	役員・代表者
2	5/12 (月)	役員会議	役員
3	5/26 (月)	代表者会議	役員・代表者
4	6/9 (月)	役員会議	役員
5	7/8 (火)	役員会議	役員
6	7/14 (月)	公民館除草①	役員・代表者
7	8/5 (火)	公民館除草②	役員・代表者
8	8/12 (火)	役員会議	役員
9	8/18 (月)	公民館除草③	役員・代表者
10	9/1(月)	公民館除草④	役員・代表者
11	9/8 (月)	代表者会議	役員・代表者
12	10/6 (月)	役員会議	役員
13	11/11 (火)	役員会議	役員
14	11/18 (火)	代表者会議	役員・代表者
15	11/20 (木)	野外研修会	役員・希望者
16	12/9 (火)	役員会議	役員
17	12/15 (月)	公民館大掃除	役員・代表者
18	1/13 (火)	役員会議	役員
19	2/10 (火)	役員会議	役員
20	3/2 (月)	代表者会議	役員・代表者
21	3/	役員会議 (未定)	役員

5 学び合い、人権、地域ふれあい 担当：柴田・金井

暮らしの学び合い講座「普通救命講習会」 担当：柴田

(1) ねらい

- ①傷病者の発生や災害などの不測の事態に備える。
- ②適切な応急手当の知識および技術を学ぶ。

(2) 対象等

対象：下川淵地区住民（中学生以上）

周知方法：公民館報掲載、地区内チラシ回覧、館内掲示

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	8/30（土） 13:30～16:30	応急手当の基礎知識に関する実技指導体験を伴う学習。 講習終了後、参加者に「普通救命講習修了証」を交付する。 《学習内容》 ・心肺蘇生法（成人対象） ・AEDの使用法 ・止血法 ・異物除去法 など	講義・ 実習	前橋市消防局 南消防署 金子 賢聖 救命士 他3名	22

(4) 評価と反省

いざ目の前で突然心肺停止になった方がいた時、救急車が到着するまでの救命措置が非常に重要であり、今回の講習で胸骨圧迫（心臓マッサージ）やAEDの操作手順、併せて異物除去法や止血法など、実技を交えて学べたことが今後の日常生活に生かされると思う。救命は初期段階で的確に措置ができると救える生命が多いと同時に後遺症も残らず日常生活に復帰できることも参加者に学んでいただけたと思う。



胸骨圧迫



AED操作

暮らしの学び合い講座「火災予防講習会」 担当:柴田

(1) ねらい

- ①火災予防対策を学び、防災意識を高める。
- ②火災の初期消火を体験し、現場での対応力をつける。
- ③起震車を体験し、地震の際に身を守る術をつける。

(2) 対象等

対象：下川淵地区住民

周知方法：公民館報掲載、地区内チラシ回覧、館内掲示

(3) 内容

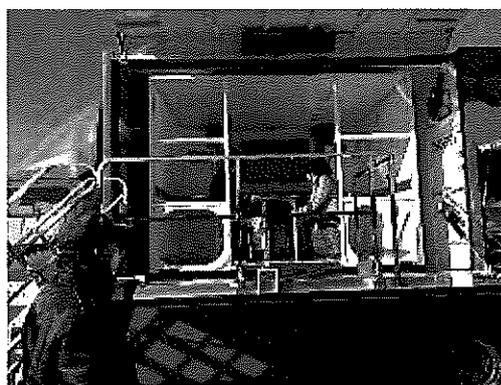
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	1/31 (土) 13:30~15:00	住宅の火災予防対策や地震や火災がおきた際の初期対応などを学ぶ。また、起震車を体験し有事の際の対応力をつける。 《学習内容》 ・火災の予防に大切なこと ・住宅の火災予防対策 ・起震車や消火器の体験 など	講義・ 実習	前橋市消防局 南消防署地域安全係 吉澤 智樹 係長 他1名 前橋市防災危機管理課危機管理係 防災アドバイザー 萩原 隆嗣 高橋 健一	19

(4) 評価と反省

一昨年1月の能登半島地震、昨年12月の青森県東方沖の地震、最近は多くの山火事を気にかける状況の中、参加いただいた方にとっては意義ある講習会になったと思う。また、水消火器による初期消火訓練に加え、起震車による大規模地震体験（関東大震災）もでき、地域住民の防災意識向上の一助になったと思う。



水消火器を使った訓練



起震車による地震体験

暮らしの学び合い講座「花と緑の講座」担当:柴田

(1) ねらい

- ①地域の方々が交流を通じて環境について考え、各家庭のお部屋の癒し空間づくりに役立てる。
- ②地域づくり推進協議会等と協力して、住民が自ら地域づくりに参画できる一助とする。

(2) 対象等

対象：下川淵地区住民

周知方法：公民館報掲載、地区内チラシ回覧、館内掲示

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	3/2 (月) 9:30~11:30	花と緑を通じて、地域の人同士のつながりを深める。 「観葉植物の寄せ植え」 ※下川淵地区地域づくり推進協議会および花結びの会と共催で行うもの。	講義・実習	花結びの会 会長 持田 みね子	24

(4) 評価と反省

「花と緑の講座」は、毎年恒例でとても人気のある講座である。

今回は観葉植物の寄せ植え作製にチャレンジしていただいた。

まず、初めに講師より観葉植物の種類などについて説明していただいた。

その後、作製に入り、参加者も講師によるわかりやすい説明を聞き、周りの人とは話し合いながら、素晴らしい作品を作りあげようという姿が見て感じられた。

講座は講義だけではなく、物を作製することにより参加者同士の交流もあり、和やかな雰囲気の中で楽しく参加してもらえることは、とても良いことであると思う。

毎年、内容が違うので、参加者はこの時期の開催を楽しみにしており、講座終了後によくできた、楽しかった、また花と緑の講座に参加したいという言葉を聞くと、この講座は引き続き実施していきたい。



作製の様子



完成作品

児童・生徒の人権教育に係る標語の活用 担当:金井

(1) ねらい

人権意識の向上と啓発

(2) 対象等

下川淵地区在住者等

(3) 内容

地区内の小中学校の児童と生徒が発表した標語を12月の国の「障がい者週間」及び「人権週間」を考慮し、1月号から3月号の公民館報に掲載する。

- 1月1日号 下川淵小学校 7作品 第七中学校 6作品
- 2月1日号 下川淵小学校 7作品 第七中学校 5作品
- 3月1日号 下川淵小学校 7作品 第七中学校 5作品

(4) 評価と反省

地区内の小中学校の協力が得られ、公民館報を活用し、人権について考える場を提供した。公民館報は毎戸配布しており、人権に対する関心を高めるための必要な手段として、次年度も継続して実施をすることとしたい。

下川淵いきいき生活講座 担当:金井

(1) ねらい

- ①長寿社会へ楽しく生きがいのある生活を送るためのきっかけづくり。
- ②地域社会での仲間づくりの場、世代間交流のヒントや積極的に地域活動に参画できる手がかりとする。
- ③地域の伝承や年中行事の学習と継承

(2) 対象等

- 対象:第1回 地区在住の60歳以上の方と受講希望者
- 第2回 小学生とその保護者、その他希望者

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	8/19 (火) 9:30~11:30	学び講座「上州の先人が教えてくれたもの ―民話語りと実話を通しての人権講話―」	講義	酒井 正保	27
2	12/20 (土) 10:00~11:30	しめ縄づくり講座	実習	地域協力者 地区老連役員	17

(4) 評価と反省

地域の昔話を題材にした酒井先生の講座を例年に続いて実施した。

昨年度の講座に参加された方が知人に声がけされるなど、多くの方が参加する講座となっている。今回も、講師の情に訴えかける話し方が受講者の感情を揺さぶり、今回も満足度の高いアンケート結果となった。

しめ縄づくりについて、地域のお年寄りとの交流がないのでいい機会になったという声があり、しめ縄作りの体験だけでなく、世代間交流の機会創出となった。ただ、地域協力者の方々がご高齢となってしまうため、講師の後継者を育成していかないといけないことが今後の課題となっている。



第1回 8/19 学び講座「上州の先人が教えてくれたもの ―民話語りと実話を通しての人権講話―」



第2回 12/20 しめ縄づくり講座

地域ふれあい講座「下川淵ビブリオバトル」担当:柴田

(1) ねらい

- ①発表者及び観戦者同士の地域や世代を超えた交流を図る。
- ②意見を交換することにより、本への興味を持ってもらい、読書離れ解消につなげる。

(2) 対象等

対象：制限なし

周知方法：公民館報掲載、前橋市ホームページに掲載、市内等の高校へチラシを配布、すぐーるにて市内中学校に周知、図書館及びビブリオバトル実施公民館にチラシを配布、ビブリオ普及委員会のホームページに掲載

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	9/7 (日) 10:30～ 12:00	<ul style="list-style-type: none"> ・発表者は紹介したい本を用意 ・各発表後に全員でその発表に関するディスカッションを3分間行う。 ・最後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を全員で行い、チャンプ本を決定する。 	実習	バトラー (発表者) 観戦者 (投票者)	6 23

(4) 評価と反省

公民館事業で推奨している講座（読書普及活動）であるビブリオバトルを開催した。発表者ごとにディスカッション（3分間）を行い、多くの質問がされ、とても有意義な時間を過ごすことができた。

参加者の関心が高く、新規参加者も含め楽しい内容なので、継続して実施していきたい。